



学校だより

つちのこ

令和 7 年 8 月 9 日
長崎市立土井首小学校
校 長 小柳 暁

おりこういっぱい 土の子保護者の皆様 こんにちは。
今日は登校日でした。朝から雨の強い一日でしたが、多くの土の子たちが学校に足を運んでくれました。欠席理由を見てみると、けがや感染症の子どももあり、心配しております。

夏休みも、折り返し点です。健康第一で、残りの日々を楽しんでください。

今日の平和集会では、こんな話をしました

夏休み中の登校日。外はひどい雨です。ちょっと調子が出ないなあ…という人も多いのではないのでしょうか。校長先生は、そんな気持ちになることは不思議ではないと思います。だって、私たちは戦争や原爆の恐ろしさがない世の中で暮らしているのですから。その分、そんな気持ちを素直に言える世の中が素晴らしいと感じてほしいのです。

今日は8月9日 80回目の長崎原爆の日です。

まもなく11時2分。80年前、一発の原子爆弾が落とされ、多くの方々が11時3分を迎えることができなかったのです。亡くなられた方々は、悔しかったでしょう、悲しかったでしょう。苦しかったでしょう。痛かったでしょう。その気持ちに、みんなで寄り添う時間にしたいと思います。

そして、生き残った方々はこれまでの80年間、たくさんの苦しい思いをしてこられたことでしょう。原子爆弾で故郷を焼かれ、家族を亡くし、心と体に大きな傷を負い…被爆したことでひどい差別を受けたという話も聞いたことがあります。そのつらさを私は言葉にできません。でも、生き残った方々が一生懸命に生き、平和な日本をつくってくださったおかげで、私たちの自由で平和な暮らしがあるのです。心から感謝するとともに「なぜ、そんなにがんばることができたんだろう。」と思います。

それこそ「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」だと思うのです。「戦争はいけない。二度と原子爆弾を使わせてはならない」という思いが、「平和な世の中で生きる自分になりたい」と強い思いになり、大きなエネルギーとなって、私たちに平和な暮らしを残す努力をしてくださったのだと考えます。だから、これから生きる私たちが、この平和な世の中を私たちの代でこわしてはいけないのではないのでしょうか。しかし、原爆投下から80年がたち、そのみなさんも大変に年を取られ、年々お亡くなりになっているのが現実です。私たちも「平和な世の中で生きる自分」という「なりたい自分」を受け継ぎ、「やりたいこと」を考え行動しないといけないと思います。

さて、「平和な世の中で生きる」ために、あなたは何をやりたいですか？

その答えをしっかりとって、黙とうしてください。

学校教育目標

「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」